

科目ナンバー	LIN-3-006-e			科目名	教育言語学II		
教員名	小林 恵美			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	日常生活における言語に関する様々な問題に寄与するべく、言語知識、言語使用、言語習得を考察していく。応用言語学は、学際的で研究内容が多岐に渡る分野であるが、本講義では特に第二言語(外国語を含む)の教育や学習に焦点を当て、言語の科学的研究がいかに関わりの実践や経験の理解を深めてくれるのかを検討していく。						
到達目標	本講義は、心理言語学、社会言語学、談話分析、異文化コミュニケーションといった幅広い分野の関連研究を概観し、応用言語学の基盤となるような概念や理論を紹介することを目的とする。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	グループ発表及び講義を中心に実施。内容理解を促す目的で、グループやペアでの話し合いも実施。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	「第二言語教育論」の単位を取得済みの者。 「言語学I・II」の単位を取得済みか同時履修することが望ましい。 英語で書かれた教科書を使用するため、意欲的に読んでいける者。 グループワークに積極的に取り組み建設的な議論を行おうとする姿勢のある者。						
アセスメントポリシー及び評価方法	予習(10%)、復習発表(20%)、内省文(20%)、中間テスト(20%)、期末レポート(20%)、ポスター発表(10%)						
教材	Silver, R. E., & Lwin, S. M. (Eds.) (2014). Language in education: Social implications. London, UK: Bloomsbury.						
参考図書	Carter, R., & Nunan, D. (Eds.). (2001). Teaching English to speakers of other languages. Cambridge: Cambridge University Press. 白井泰弘(2013)『ことばの力学: 応用言語学への招待』岩波書店 米山朝二(2003)『英語教育指導法事典』研究社						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	学びにおけることばの役割						
授業外学修内容	復習、テキスト予習					時間数	2
2週目							
授業学修内容	Academic study に見られる言語使用、クラスルーム・トーク						
授業外学修内容	復習、テキスト予習					時間数	2
3週目							
授業学修内容	授業でのことばの使い方、IRF						
授業外学修内容	復習、テキスト予習					時間数	2
4週目							
授業学修内容	Teacher talk: 質問の種類						
授業外学修内容	復習、テキスト予習					時間数	2
5週目							
授業学修内容	生徒のことばの使い方						

授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
6週目			
授業学修内容	生徒の話し方の種類		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
7週目			
授業学修内容	探求的対話		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
8週目			
授業学修内容	中間テスト、様々なことばの使われ方		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
9週目			
授業学修内容	バイリンガル		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
10週目			
授業学修内容	Codeswitching と translanguaging		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
11週目			
授業学修内容	学校や社会におけるバイリンガリズム		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
12週目			
授業学修内容	多言語主義		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
13週目			
授業学修内容	教育環境におけるバイリンガリズム		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
14週目			
授業学修内容	言語政策		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
15週目			
授業学修内容	ポスター発表		
授業外学修内容	復習、テキスト予習	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	LIN-3-006-e	Subject	Educational Linguistics II		
Name	小林 恵美 (Kobayashi Emi)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
In this course, we will focus on the role of language in education and think about how classroom practices and communication are shaped by language/discourses.					

Course outline	O We will consider how different sub-areas of linguistics, such as psycholinguistics, sociolinguistics, discourse analysis, intercultural communication can inform our understanding of learning and teaching processes.
-------------------	--